

TOWISE Ver2.0.3.0 アップデート機能一覧

分類	機能	改良内容
地籍測量 (CD工程)	基準点オプション	基準点のオプションとして、地籍測量(CD工程)を新たにラインナップしました。 これにより、地籍測量作業工程のC工程(地籍図根三角測量)および、D工程(地籍図根多角測量)の 測量計算および成果作成が行えます。
地籍測量 (FG工程)	地籍結合トラバース自動	図多角手簿を選択することにより、一括して地籍結合トラバースパートを自動生成するコマンドを新た に追加しました。
地籍測量 (FG工程)	結線データ⇒地籍路線入 力変換	結線データを選択することにより、一括して地籍路線パートに変換するコマンドを新たに追加しました。
測量基本	表+ 登記情報出力	弊社オプションソフト「土地家屋調査士支援システム“表+”」と連動するためのコマンドを追加しまし た。
測量基本	不動産報告書観測情報出 力	「日本土地家屋調査士会連合会」が提供する「不動産調査報告書入力ソフト」(略称「規則93条ソフト」) で取り込むことのできるファイルを作成するコマンドを追加しました。
測量基本	表作成	縦書き固定セルに配置した文字列が、図化した場合に極端に大きく作図されていたのを修正しました。
測量基本	座標DBシート	観測種別の項目を追加しました。 観測種別(TS/GPS/その他)を測点毎に指定できるようになりました。
CAD	点パーツ、点パーツ変更	パーツを切り替えると、入力した倍率が都度変わってしまう件を改善しました。 (倍率入力とサイズ入力をモードに分け、どちらの入力を維持するかを明確にしました)
CAD	平行垂直補助線	間隔入力の値を任意のピック位置から計算して取り込めるよう改良しました。 (画面上で指示した任意の位置に、平行または垂直補助線を作図できるようになりました)
CAD	カット、ピック	ペースボード、クリップボード登録データにファイル名を指定して保存する機能を追加しました。
CAD	ペースト	ペースボード、クリップボードモードに、ファイルを選択してペーストする機能を追加しました。
CAD	ペースト	DataEditorで作業中、クリップボードからペーストするとTOWISE CADのようにファイル名の指定ができ ず、自動的に拡張メタファイルがバインダに登録されてしまう件を改善しました。
CAD	ペースト	ペースボード、図面ペーストモードで、配置位置を指定する際に図形も表示するよう改良しました。
CAD	ペースト	回転角の入力を座標系の傾きに影響せず、入力できるよう改善しました。
CAD	ストレッチ(削除)	「元に戻す」「やり直す」が実行できない件を改善しました。
CAD	ストレッチ(削除)	対象図形を特定せずに直接点削除できるよう改良しました。
CAD	ストレッチ(削除)	範囲指定で一括で点削除できるよう改良しました。
CAD	ストレッチ(移動)	移動位置を相対座標で指定できるよう改良しました。
CAD	属性変更	前回指定した属性が、次回コマンドを起動しても記憶されていない件を改善しました。 (属性変更の値は作図属性と連動していますので、結果は作図属性に記憶されます)
CAD	ラスタ編集	他のコマンドの割り込みで、編集状態が破棄されコマンドが終了する件を改善しました。
CAD	DXF/DWGエクスポート	図形が登録されていないレイヤが出力されない件を改善しました。
CAD	DXF/DWGエクスポート	レイヤ名“HOJOSO”を出力しないよう改良しました。
CAD	CADベースエクスポート	レイヤ番号優先モードで出力しても、図形が作図されていないレイヤが出力されない件を改善しまし た。
ツール	点パーツ作成ツール	CADベースパーツ取り込みで、プロットマークを含むパーツを取り込むとプロットマークが点図形に変換 されてしまう件を改善しました。
ツール	表作成ツール(座標リスト)	データセル「観測種別」を追加しました。
ツール	表作成ツール(求積表)	データセル「観測種別」を追加しました。
システム	数値入力	各測量計算パート/CADコマンド等において、数値及び文字の入力インターフェースを改善しました。 自動的にコントロールに対応した入力モードに切り替わります。